

## 〔国際会議開催〕

申請者	京都大学 教授 吉川 正俊	2185016
国際会議名称	The 6th IEEE International Conference on Big Data and Smart Computing	
開催期間	2019 年 2 月 27 日～3 月 2 日	
開催場所	京都大学（京都市左京区）	
申請者の役割	共同実行委員長	

## 概 要：

近年の計算機・ネットワーク技術の進展，モバイル端末やクラウドサービス等の定着に伴い，従来にない大規模なデジタルデータ，いわゆるビッグデータが生成，流通，蓄積されている。また，今日では計算機，モバイル機器，家電など，計算能力をもつ多様な機器がネットワークにつながっており，そこで生成・流通するデータを「スマートに」処理・分析することで人間の様々な活動（医療，交通，e コマース等）に役立てるスマートコンピューティングの技術が注目を集めている。本国際会議の目的は，両分野における研究成果やシステム開発，実践的な経験に関する技術や知見について議論・共有するための国際的なフォーラムを提供することである。

本国際会議は 2019 年 2 月 27 日から 3 月 2 日の 4 日間に渡って開催され，19 の国と地域から，当初の予想を大きく上回る 300 名の参加があった。4 日間の会期中に，2 件の基調講演，7 件のワークショップ，1 件のチュートリアル，76 件の一般発表が行われた。本国際会議での主テーマである「ビッグデータ」および「スマートコンピューティング」は，いずれも近年高い注目を集めている極めて重要な分野である。しかしながら，これまでは両分野は個別に議論されることが多く，関連性が高いにも関わらず両者の知見が十分に共有されているとは言い難い状況であった。このような状況の中で，本国際会議では，両分野における最先端の研究成果を共有し多数の参加者による密度の高い議論を行うことができた。よって，当初の目的は十分に達成されたと考えている。